

渡会 克明氏 豊橋市区 公明・現職



07年統一地方選・県議選

挑戦者たち

④

公明党県議団7人。県本部幹事長代行。99年東三河では渡会ただ1人に初当選、前回はトップ1人。現在、公明党当選。3選を目指す今回

も、連続トップ当選の期待が大きい。

「優勢だなんて、憶測記事を書かないで下さいよ。とくに今回は、自民

の新人2人に攻められ、私が回っても『今回はごめん』と言われ、きびし

い選挙なんです」

私ははっきり言っています。与党優先で進めます。重虐待に取り組んできたし、保育料問題、乳

がはつきり分かれた。

「選挙後、幹事長を中題。『東三河1番の課題

幼児医療の無料化など、生活に密着した課題をこつこつ前進させて来ている。これこそ公明党の仕事ですよ」

心にとり、父親の代から親しい。黨員、みんながんばろう。そんな気持ちになり、大変な気分。多米東町で父親、夫人、子どもと5人暮らし。54歳。

「初選直後から児童虐待に取り組んできたし、保育料問題、乳幼児医療の無料化など、生活に密着した課題をこつこつ前進させて来ている。これこそ公明党の仕事ですよ」

与党優先でいく 太田代表励みに

が狙い。仲良くオール与し、幹線道路整備や住宅党体制でやってきたの建設、合わせて三河港のみに、民主党が勝手に袂発展を考えなければなら(たもと)を分かって相ない。それが西高東低の手候補を担ぎ、戦いを挑解消につながると思いません。結果、負けず」と、自民党の主張とた。白黒つけましよう。変わらない。

新城生まれ、豊橋育ちの太田昭宏氏が党本部代表に。「弟さんが近くにおり、父親の代から親しい。黨員、みんながんばろう。そんな気持ちになり、大変な気分。多米東町で父親、夫人、子どもと5人暮らし。54歳。」

敬称略
（山崎祐一）